

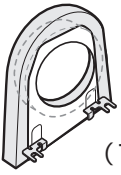

大便器背面カバー（防火区画対応）取付手順

同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

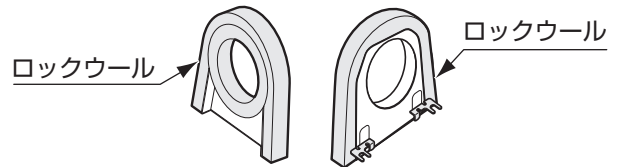
※カバーを持つときはロックウールがつぶれないようにしてください。

ロックウールが変形すると、便器との間にすき間が生じて、防火区画対応不備となります。

カバー	アルミガラスクロステープ
 (1個)	 アルミガラスクロステープ (1枚)

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



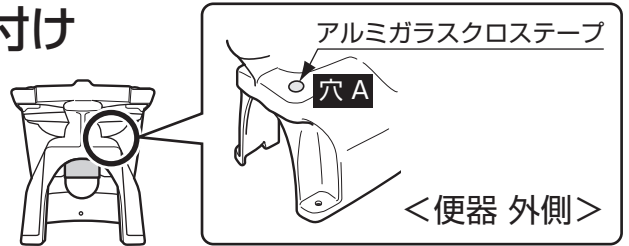
取付方法

1 便器同梱の施工説明書に従って「排水管の取り出し」作業まで行う

※「位置決めシートに便器取付穴位置をけがく」作業がある場合は、当該作業まで行ってください。

2 アルミガラスクロステープの取り付け

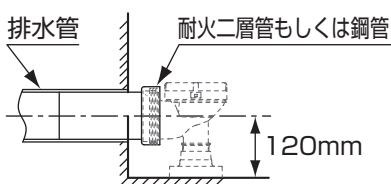
穴A（1カ所）を外側からアルミガラスクロステープで確実にふさぐ。



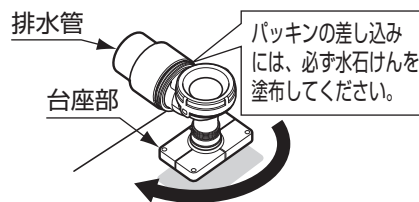
3 排水ソケットの仮置き

1 便器取り付け中心線をけがく。

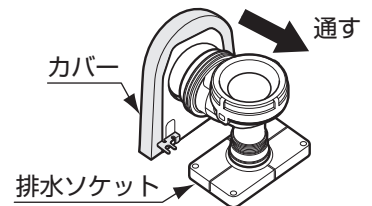
2 排水管高さが、120mmであることを確認する。



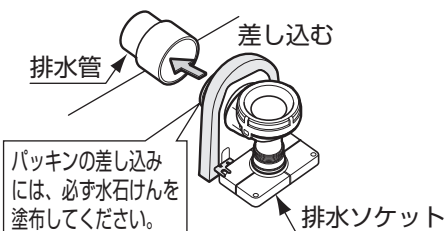
3 台座を縮めた状態で排水管に排水ソケットを差し込み、台座部を床に当たるまで回転させる。



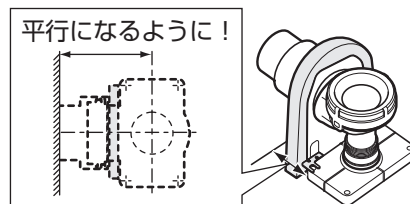
4 排水ソケットをいったん、排水管から外して、カバーを排水ソケットに通す。



5 排水管に排水ソケットを差し込む。



6 排水ソケットの台座が壁と平行になるように調整する。

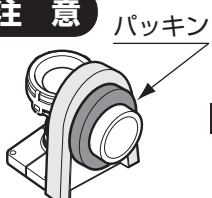


7 排水ソケット中心線をけがく

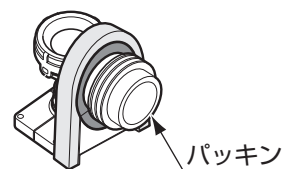
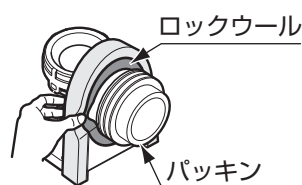
※便器取り付け中心線と排水ソケットの中心が一致するようにしてください。



注意



ロックウール全周を指で押しつぶしてパッキンを露出させたうえで差し込んでください。
※差し込み不足によりすき間から水漏れするおそれがあります。



裏面につづく ➡

取付方法

- ④ 便器同梱の施工説明書に従って「位置決めシートで取付穴位置をけがく」作業を行う

⑤ 排水ソケットの取り付け

※排水管がパッキンの奥までしっかりとハマるように差し込んでください。



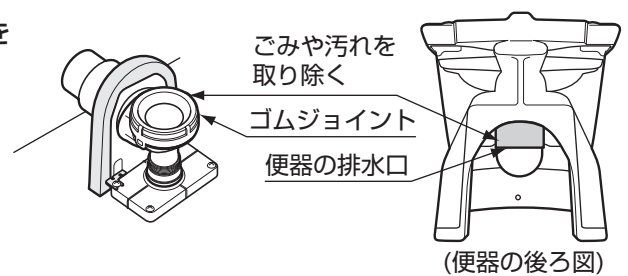
- ⑥ 便器同梱の施工説明書に従って「固定片・排水ソケットの固定」作業を行う

※排水ソケットを固定する際、排水管側2カ所はカバーも一緒に固定してください。

⑦ 便器の取り付け

- ① 【便器の固定に接着ブロックを使用する場合のみ】
便器同梱の施工説明書に従って「接着ブロックを固定片に差し込む」作業を行う。

- ② 便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除く。



- ③ 便器排水口を排水ソケットに差し込む。

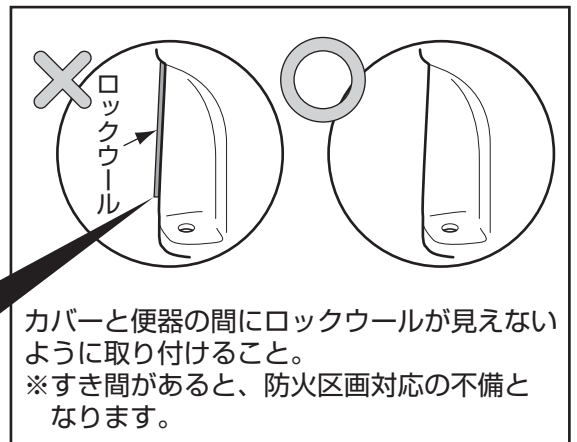
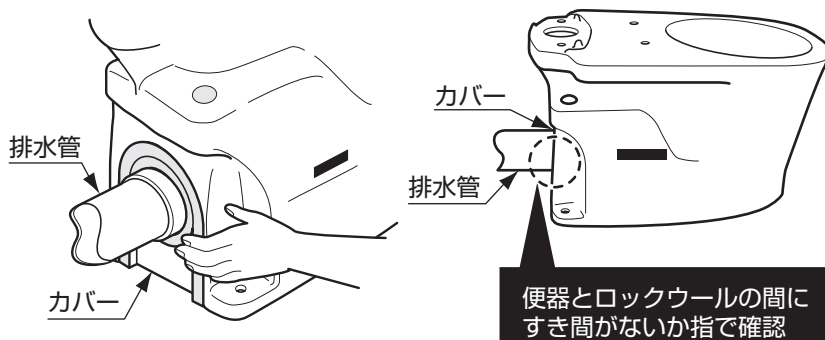
※便器の持ち方は、便器同梱の施工説明書をご参照ください。

- ④ 【便器の固定に接着ブロックを使用する場合のみ】
便器同梱の施工説明書に従って「クラフト紙を引き抜く」作業を行う。

取付方法

7 便器の取り付け（つづき）

5 便器とロックウールの間ですき間がないか指で確認する。



カバー取り付け後の確認

- ・ロックウールがつぶれてすき間がないことを確認する。
 - ・ロックウールに破れがないか確認し、破れがある場合は市販のアルミガラスクロステープで補修してください。
- ※すき間や破れがあると、防火区画対応の不備となります。

8 便器の固定

便器同梱の施工説明書に従って「便器の固定」作業を行う。

⚠️ 注意



必ず実行

ロックウールがつぶれて、便器とのすき間がなくなるまで押し付けるすき間が生じると防火区画対応不備となります。また、差し込み不足によりすき間から水漏れするおそれがあります。

9 便器同梱の施工説明書に従って「タンクの取り付け」以降の作業を行う

※「化粧キャップ付きねじの取り付け」作業がある場合は、当該作業も行ってください。